

# 山 口 新 聞

平成 25 年 11 月 1 日 (金)

NO.78

農地・水・環境

## 守ろう 地域の手で

八方原は旧小郡町北部に位置し、1970年にほ場整備が竣工している。地名の由来は「館があつた原っぱ」とか、「四方八方が原

78

### 八方原の環境を守る会（山口市）

### 地域一体へ交流継続

「っぱ」などの説がある。當農は水稻、麦、野菜、花苗づくり。

2007年に農地・水保全会を設立し、10年に農事組合法人を立ち上げた。地域の7割を占める非農家と

農家の交流を促進し連帯を強めるため、会報「八方原環境通信」を毎月全戸配布。保全会の活動状況や地域のいろいろな話題を載せていている。

毎年、上郷小学校の2、

上会員の皆さん  
下田植え見学などを通して子どもたちと交流を深めて



3年生が、田植えや麦の作付けを見学に訪れ、感想文は土曜日に開くふれあい朝市で掲示している。

保全会の共同活動や話し合いを通じて、「地域を守る」意識が強まつた。活動への参加が活発になり、率直な意見交換もできるようになつた。今後は減農薬稻作など生産から消費を考えた農業を実践していく。

今以上に地域が一体となるため、子供や非農家を含めた交流を継続したい。  
(会長、黒瀬和美)  
〔金曜日掲載〕

【メモ】会長＝黒瀬和美△会員＝110人、農家(34戸)、自治会、老人クラブ、農事組合法人  
△設立＝2007年5月14日△連絡先＝山口市小郡上郷4028、黒瀬和美さん△083・972・5819